



何をどうする	接続パターン	何ができる
ドライブの共有	①パソコン ⇔ ②パソコン	他のパソコンに接続されているハードディスク・CD-ROM・DVD-ROMを丸ごと情報共有
フォルダ・ファイル共有	①パソコン ⇔ ②パソコン ②TV録画機能搭載パソコン⇔④TV	他のパソコン上のワード・EXCEL等のファイルや画像ファイルの新規作成、更新 閲覧 TV録画機能搭載パソコンで録画した動画ファイルを他のパソコンで、またはTVで視聴
プリンタ・スキャナーを共有	①パソコン ⇒ ②パソコン-プリンタ ①パソコン ⇒ ③プリントサーバ付きプリンタ か LAN対応プリンタ	他のパソコンに接続されているローカルプリンタをネットワーク上で共有 プリンタへの接続されているパソコンがプリントサーバの役割を果たし、特別な機器を必要としないのでコストを抑えることができるが、プリンタへの接続されているパソコンに電源が入っていない場合は使用できない 専用の小型プリントサーバ付きプリンタ か LAN対応プリンタを共有 プリントサーバの導入コストが必要となるが、他のパソコンの電源が入ってなくても印刷が可能
インターネットを 複数のパソコンで使用	ルータ ⇒ インターネット (HUB)	複数のパソコンでインターネットが可能

ハードの準備

LANに必要なもの	説明	値段
LANアダプタ(NICカード)	パソコン側に装備 (内臓や無線LANアダプタがある)	LANボード 900円位～ LANカードは3000円前後 無線LANカード 3000円位～
ルータ	LANとインターネットをつなぐ	有線LAN対応 3000円位～ 無線LAN対応 5000円位～
HUB (通常上記ルータと一体)	パソコン同士やLAN内の機器を集線接続	2000円位～
LANケーブル	パソコン同士やLAN内の機器を接続するためのケーブル	10m 700円位～
プリントサーバ	プリンタを直接LANに接続	4500円～12000円

アドレスとワークグループの考え方

